

# 高校生ICT Conference 2022

高校生 ICT Conferenceは、2011年度に「ICTプロジェクト 高校生熟議 in 大阪～ケータイ・インターネットの在り方&活用法～」として大阪でスタートし順次拡大展開してきました。2021年度は新型コロナ禍の中、オンラインで開催し、15地域、73校、278人の高校生がオンラインで熟議をおこないました。各地域の代表者は11月のサミットで地域における熟議をさらに深め、このうち2名が12月に内閣府、総務省、文部科学省を訪問し成果を発表しました。

2022年度は「デジタル社会における学び方と学びの場ーオンライン環境で『出来ること』『すべきこと』」をテーマにオンライン開催を中心に全国で開催いたします。

**次世代の社会を支える高校生が、自ら考え、他者の意見を聴き、議論し、意見をまとめ、発表することにより、将来のインターネット社会に臨む環境整備の一助になることを目指す。**

- 当事者である高校生自身の気づき
- 年少の子どもに行動できる高校生の育成
- 次世代の保護者の育成



- リテラシーに加え、情報モラルを獲得した高校生
- 身の回りに小・中学生のよき相談相手
- リテラシーを持って子どものネット利用に目を配ることができる保護者



**主 催：**高校生ICTカンファレンス実行委員会

(構成団体)：一般社団法人安心ネットづくり促進協議会、大阪私学教育情報化研究会、一般財団法人草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会

(2022年度実績)

**共 催：**内閣府、警察庁、消費者庁、総務省、文部科学省、経済産業省

**後 援：**一般社団法人全国高等学校PTA連合会、全国高等学校情報教育研究会、一般社団法人電気通信事業者協会、一般社団法人全国携帯電話販売代理店協会、一般社団法人日本スマートフォンセキュリティ協会、特定非営利活動法人コンピュータエンターテインメントレーティング機構、独立行政法人情報処理推進機構、一般財団法人マルチメディア振興センター、一般社団法人インターネットコンテンツ審査監視機構